

荒川クリーンエイドの仲間たち

荒川クリーンエイドは、2016年も市民団体・自治体・企業・学校など様々な団体とのパートナーシップを実現しながら、荒川とその支流の各地で実施されました。

1・2 (NPO)秩父の環境を考える会

影森グランド下河川敷～柳大橋下河川敷(秩父市)／岩田泰典

本年度で11年目のゴミ調査。毎年ほとんど同じメンバーの方に本事業に参加してもらっている。昨年より2人増の63人の参加をみて、さらに盛況。ゴミも昨年と大差なし。ただし、若者の参加が少ないので、若年層の参加を取り込む何らかの啓発活動を展開したいと思う。影森地区の連合町会長が本腰を入れているので、来年も更に参加者を増員させるべく働きかけてくれる、と約束してくれたことは心強い。

- 1) ①3月27日(日) ②27人 ③40袋 ④20個 ⑤秩父市金室町会、阿保町会
2) ①10月23日(日) ②63人 ③39袋(18/19/2) ④3袋(1/2/0) ⑤9個

3 秩父教育懇話会(秩父子どもエコクラブ)

高砂橋上流右岸(長瀬市)／新井秀直

野山などの自然にふれ、遊びを通して自然を学び、自然のありがたさを知り、自然を大切にすることを育てたいと活動しています。荒川をきれいにして川に遊び楽しい思い出を作るのも活動の1つです。リバースクールは、ゴミ調査とカヌー体験をします。今年で13回目となり、13年続いたこととなります。平成27年3月には彩の国埼玉環境大賞奨励賞をいただきました。自然の恵みを考え、これからも活動したいと思います。

- ①8月9日(火) ②26(17)人 ③2袋(1/1/0) ④1袋(0/0/1) ⑤1個

4 (NPO)熊谷の環境を考える連絡協議会

熊谷市内河川敷6会場(熊谷市)／栗原 堯



当会の事業活動として今年で、第19回目となりました。当日はやや風が強かったものの晴天に恵まれました。一般市民、自治会、企業、子供会、各種団体等の50団体が参加し、1,200余名のもと実施しました。ゴミ集積場所13ヶ所に燃えるゴミ(赤旗)と燃えないゴミ(白旗)の目印を立て、収集を行いました。その後、当日中に熊谷市の美化センターからのパッカー車3台で回収を行いました。当会スタッフは、対象エリアがおよそ8kmと広域なため、受付場所を6ヶ所設け、スタッフ各2名で対応しました。

- ①11月6日(日) ②1,207(362)人 ③可燃ゴミ280kg、不燃ゴミ300kg ④60kg

5・6・7 鴻巣の環境を考える会

鴻巣市河川敷3会場(鴻巣市)／川島秀男

5)大芦橋下流左岸 6)糖田橋下流左岸 7)御成橋下流左岸



11/23(水祝)8:00鴻巣市の荒川糠田グランドに集合した面々は、快晴の下、鴻巣市長室小川様の記念写真撮影から始まり、荒川クリーンエイドの第一歩を踏み出した。この場所は、比較的ゴミが少なかった。先月、鴻巣花火大会が開催され、その翌日、ゴミ拾いが行われた後でした。しかし、糠田橋の下あたりには、煙草の吸殻や弁当箱の殻などが捨ててありました。今年、新たに国土交通省荒川上流河川事務所にて掘削された大間のコウノトリ湿地では、はじめてプラスチック系のゴミ拾いをしました。これから、コウノトリが飛来してきてくれる日を夢見ながら、一同楽しく過ごせました。

- 5) ①11月23日(水) ②4人 ③4袋 ④3個
6) ①11月23日(水) ②6人 ③5袋
7) ①11月23日(水) ②25人 ③15袋 ④15個
⑤ふきあげ環境フォーラム、(NPO)鴻巣こうのとりを育む会

8 ふれあい市野川クリーンアップ作戦協議会

吉見百穴前市野川河川敷(吉見町)／伊田登吾三郎



東松山市と吉見町の間を流れる市野川にて、地域のロータリークラブ、自治会、学校、商工会、企業の方々など約570人が参加して、市野川河川敷の清掃を実施しました。清掃の結果、2トン車3台分のゴミを回収することができました。

当日は、河川清掃のほか、市野川に生息する魚の展示、アクリルたわしの手作り体験、県土整備事務所の事業を紹介したパネル展示が行われました。河川清掃や魚とのふれあいを通じ市野川への親しみが増すとともに、地域住民相互の交流が深まりました。当日は、地元ロータリークラブから温かい豚汁が振る舞われ、河川清掃後の参加者の疲れをいやしました。

- ①11月12日(土) ②570人 ③2トン車3台分

9・10・11 大谷川クリーン大作戦市民実行委員会

大谷川(鶴ヶ島市) 9)藤金地区／小沼英二 10)五味ヶ谷地区／滝島静明
11)太田ヶ谷地区／内野訓雄



大谷川一斉清掃活動は、クリーンデーと同日に、藤金地区、五味ヶ谷、太田ヶ谷の市内3カ所の会場で一斉に行った。今年も3会場とも実施することができ、総勢53名が参加してゴミの回収と河川整備を行った。各会場で回収したゴミの総量は、例年と変わらないようだった。ただ、今回は大型のゴミは自転車が1台と少なかった。今年も各会場とも投棄されたゴミの回収もさることながら、河川環境の整備に対する取組みにエネルギーを割かざるを得なかったようである。五味ヶ谷地区では、倒伏し河川を覆う竹の処理、藤金地区では河畔の草刈りと河川を覆う倒木、太田ヶ谷地区では外来種のオオフサモの処理に取り組んだ。

- 9) ①10月16日(日) ②11人 ③36袋(29/7/0)
④つるがしま里山サポートクラブ、鶴ヶ島の自然を守る会、エコ鶴市民の会
10) ①10月16日(日) ②30人 ③10袋(9/1/0)
11) ①10月16日(日) ②12人 ③59袋(57/2/0) ④1個 ⑤大谷川源流の会

12 荒川太郎右衛門地区自然再生協議会 秋イベント実行委員会

荒川太郎右衛門地区(川島町)／川島秀男

- ①10月16日(日) ②150人

13 (NPO)荒川の自然を守る会

三ツ又沼ビオトープ(川島町)／菅間宏子



今年もゴミが少なかった。洪水による流入物もなかった。平常からゴミ拾いしていることも一因だと思う。1週間前の活動日にもゴミ拾いをしています。

- ①10月2日(日) ②9人
④2袋(1/1/0) ⑤6個

14・15 NTT東日本 埼玉事業部グループ

14) 入間川上戸運動公園(川越市)／小山裕之
15) 秋ヶ瀬運動公園(さいたま市)／久保田弘美



入間川上戸運動公園：当日は強風が吹き、運動場からの砂嵐が舞う中での清掃活動となり大変でした。ゴミについては、ビン、缶、ペットボトルと酒類が多く、暑い夏の間捨てられたゴミの可能性が高いと思われます。ゴミを拾う

ことで改めて環境に対する意識が向上しました。秋ヶ瀬運動公園：前日にも別の団体が清掃活動をしていたため、ゴミの量は少なかったように思いますが、来年も引き続き実施し、地域に貢献するとともに、社員のマインド向上等にもつなげていきたいと思っています。

- 14) ①11月6日(日) ②48(1)人 ③54袋(35/10/9) ④8袋(2/6/0) ⑤2個
15) ①11月6日(日) ②141(3)人 ③4袋(2/1/1) ④2袋(0/2/0) ⑤5個

16 あさか環境市民会議、黒目川に親しむ会

黒目川・浜崎黒目橋周辺(朝霞市)／藤井由美子

- ①10月9日(日) 雨天中止

17 黒目川クリーンエイド実行委員会

黒目川・新小金井街道周辺(東久留米市)／菅谷輝美



黒目川クリーンエイド「河童のクウのクリーン作戦」は、少年野球チーム・環境市民団体・都立高校生徒、ライオンズクラブと企業の協力により、約500名近くの参加者で実施出来ました。子どもたちが川に展開すると、川沿いを散歩する人々は子ども達に「川を綺麗にしてくれてありがとう」と声を掛けてくれました。川に近づいて活動できるのはこのクリーンエイドの時だけです。みんなで何時も湧き水の川に近づける仕組みを作りたいと思います。

- ①10月23日(日) ②438(310)人 ③102袋 ④4個
⑤都立東久留米総合高校、東京湧水ライオンズクラブ、(株)山水

18・84 リコージャパン(株)

18)笹目橋下流左岸(戸田市)／増田 清
84)堀切橋上流右岸(足立区)／鳴島里美



10月の活動は、台風の後で河岸まで川があふれていたようでペットボトル等の軽い漂流ゴミが多く、拾い甲斐のある活動になりました。皆がゴミの多さに驚き、拾うことの大変さを実感することでゴミを減らす、また所定の場所以外には出さないようにしなければいけないと気づかされました。今後も継続し定着した活動にしていきたいと考えています。

- 18) ①10月15日(土) ②51(4)人 ③39袋(24/3/12) ④14袋(3/10/1) ⑤7個
84) ①5月29日(日) ②82(10)人 ③55袋(33/1/21) ④36袋(13/23/0) ⑤20個 ⑥BRITA Japan

19 埼玉県生態系保護協会 戸田・藤支部、戸田市公園河川課、荒川夢クラブ

戸田橋周辺左岸(戸田市)／石本 誠



ゴミ拾いのふりかえりの中でタバコの吸殻が多いとの指摘がありました。他の会場に比べて多い様です。毎回マナーの悪さに驚かされます。参加者の一人は自分からゴミを拾うことを心掛けていきますと書かれた方がおられました。

- ゴミ拾いに参加する事でこの様な人が増えれば幸いです。
①11月13日(日) ②93(61)人 ③22袋(12/6/4) ④9袋(3/5/1) ⑤22個
⑥戸田市立喜沢中学校、戸田市立第一小学校、戸田公園町会

市民団体	自治体
企業	学校
実施会場名 / キャプテン名	
①実施日 ②参加人数(子ども人数)	
③大ゴミ袋数(可燃/不燃/ペットボトル)	
④小ゴミ袋数(びん/缶/電池) ⑤粗大ゴミ数 ⑥参加団体	

20・35 (NPO)国際ボランティア学生協会

戸田橋～新荒川大橋両岸(川口市・北区)／長谷部 藍、澁谷春菜



私たちはNPO法人国際ボランティア学生協会に所属する学生であり、今回は北区にある東京家政大学の学生が中心となって清掃活動を行った。今後も続けていきたいと思う。

20) ①11月27日(日) ②84人 ③22袋(14/2/6) ④13袋(2/10/1) ⑤11個
35) ①5月1日(日) ②99人 ②9袋(6/2/1) ③4袋(1/3/0) ⑤3個

21 川口市役所建設部建設管理課

荒川運動公園～三領水門(川口市)／本澤正之



本年も寒い中、多くの方に参加をいただき、荒川河川敷の清掃が出来ました。河川敷自体はきれいに見えますが、細かいところに目を向けると、昨年よりゴミが少し多くなっているようでした。今後もこの活動を通じて荒川をきれい

にしていけたらと感じました。

①10月30日(日) ②70(41)人 ③6袋(2/2/2) ④3袋(0/3/0)
⑥荒川夢クラブ、川口市立南中学校、原町小学校、ボーイスカウト川口地区

22 荒川夢クラブ

荒川運動公園釣堀池周辺(川口市)／林 美恵子

①4月17日(日) 雨天中止

23・24 埼玉県生態系保護協会 川口支部

河原町原っぱ(川口市)／西尾研二、西尾三枝子



中潮の為、ゴミたまりはよく見え、“こっちにもあっちにもある”と拾いがいのあるゴミ拾いでした。調査カードに書き入れるのが大変なくらい。「やめられないネ」と言いながら、「またこの次ネ」と終了しました。その後バツ捕り大会、

虫好き親子が集まって、チョウ、カマキリ…とたくさん捕ってくれました。最後に“飛べ！バツ”競技会、燃えました。来年はもっと進化させます。楽しい一日でした。

22) ①4月23日(土) ②7(2)人 ③7袋 ⑤6個

23) ①10月22日(土) ②30(15)人 ③23袋 ⑤3個 ⑥かわぐちっ子荒川クラブ

26・27 FUJIO PROJECT

荒川戸田橋陸上競技場周辺(板橋区)／宮地藤雄



26) ①1月31日(日)
②100(30)人
③17袋(11/5/1)
④5袋(1/4/0) ⑤5個
27) ①4月29日(祝)
②330(60)人
③16袋(13/1/2)
④5袋(2/3/0) ⑤12個

28・29 いたばし野鳥クラブ、板橋区みどり公園課

板橋区生物生態園・中規模自然地(板橋区)／栗林菊夫



10月22日、板橋区みどりと公園課に加え、三井関係企業の方から参加したいと連絡がありました。ただ、ゴミが少ないので、トン汁を食べる交流が主になるかと思いました。連絡していなかった生協パルシステムやクラブでは、お孫

さんを連れての参加もありました。小一時間ほどのゴミ拾いの時と食事中、猛禽類が見られましたので、みなさんに楽しんでもらいました。集めたゴミは、公園課が対応してくれましたので、助かりました。
28) ①4月24日(日) ②13人 ③4袋 ④2袋
29) ①10月22日(土) ②52(1)人 ③11袋(5/5/1) ⑤6個
⑥三井造船労働組合連合会、生活協同組合パルシステム
(※)10月22(土)のみ共催

30・31 板橋区立エコポリスセンター

戸田橋上流右岸(板橋区)／佐藤淳平



当館と協定を結んでいる専門学校での授業の一環として荒川をテーマに様々な調査をしてまとめています。今年度は、この調査のテーマの1つとしてゴミ調査を実施する運びとなり、荒川に落ちているゴミの数や種類を記録することになりました。そこで、荒川クリーンエイドの活動とも絡められると思い、実施させて頂きました。

30) ①11月4日(金) ②4人 ③3袋(2/0/1) ④2袋(0/2/0)

31) ①11月18日(金) ②6人 ③3袋(1/1/1) ④5袋(1/3/1)

32 板橋グローブクラブ

戸田橋上流右岸(板橋区)／佐藤淳平



板橋グローブクラブは、板橋区内の小・中学生が集まって身近な環境について遊びながら学ぶグループです。各プログラムは、板橋区立エコポリスセンターの指導員がプロデュースをして、安全に配慮しながら楽しく体験ができる内容で実施しています。落ちているゴミは年々減っているような印象ですが、タバコがとても多く、この場所では毎年1位となっています。

①10月23日(日) ②19(11)人 ③3袋(1/1/1) ④3袋(1/1/1) ⑤3個

33 三菱UFJ信託銀行(株)

戸田橋上流右岸(板橋区)／加藤太一



弊社は、持続可能な社会の実現に貢献していくことで、CSRを果たしていきたいと考えており、「地球環境問題」も取り組むべきテーマと定めております。これまで森林伐採等を行って参りましたが、今回初めて荒川河川敷でのクリーンエイドに参加しました。当日は晴天にも恵まれ、社員および家族54名が参加しました。慣れないゴミ拾いでしたが、参加者から「1人が捨てたゴミが集積すると大変なことになるということを改めて感じた。こういった活動を広めていくことが重要である。」との声があり、継続して取り組んで参りたいと思います。

①3月27日(日) ②58(1)人 ③92袋(47/24/21) ⑤65個

34 (一社)グッド・チャリズム宣言プロジェクト

戸田橋上流右岸(板橋区)／韓 祐志



グッド・チャリズム宣言プロジェクトとしては今回で3回目の参加です。今回感じたのは同じ荒川と言っても、場所によってだいぶ違うということ。流れ着いたゴミとそうでないゴミ。今回の場所ではその場で捨てられた「生活ゴミ」のような物が目立ちました。ゴミの主は「自分くらいなら大丈夫」と思っている。でも「まず自分からやめよう」と思うことから全ては変わります。自転車のルールを守ることと同じだなあと、改めて考えました。

①11月13日(日) ②42人 ③51袋(33/8/10) ④16袋(3/13/0) ⑤10個

⑥ろうきんセントラル労働組合、アルミ缶リサイクル協会

36 東京都立桐ヶ丘高等学校

北区・子どもの水辺(北区)／玉井 勲



普段からゴミ拾いを好まない生徒が多い印象を持っていた。そのため、荒川クリーンエイドを実施するまでは生徒が積極的に取り組むかどうか不安だった。河川敷に生徒が集会した時は、どうしたらよいか困っている様子だった。しかし、ゴミ拾いの作業に慣れてくると生徒全員楽しそうにやっていた。共同作業をしたことによって、生徒同士の人間関係が深まったことを感じた。生徒が多くのことを学べる企画であることを実感した。

①11月8日(火) ②44人 ③19袋(5/7/7) ④9袋(4/5/0) ⑤2個

⑥北区水辺の会

37～46 北区水辺の会

北区・子どもの水辺(北区)／太田桐正吾



「北区・こどもの水辺」で活動しています。定例活動は第3土曜日です。この日に、クリーンエイドを実施しています。終わってからの、交流会は楽しいです。ハート型のワンドと長方形のワンドの維持、管理しています。子どもたちが、

楽しく自然学習ができるように、サポートをしています。1番人気はクロベンケイガニ捕りで、その時はとても賑やかです。

37) ①1月16日(土) ②152(131)人 ③20袋

38) ①2月20日(土) 雨天中止

39) ①4月16日(土) ②52(1)人 ③23袋 ⑤2個

40) ①5月21日(土) ②10人 ③5袋(3/1/1) ⑤2個

41) ①6月18日(土) 雨天中止

42) ①7月16日(土) ②5人 ③4袋

43) ①8月20日(土) 雨天中止

44) ①10月15日(土) 雨天中止

45) ①11月19日(土) 中止

46) ①12月17日(土) 中止

47～52 大正大学 環境サークルsmile

北区・子どもの水辺(北区)／松本嵩章、阿部太一、佐々木麟太郎



荒川には人によるゴミが数多く落ちています。人為的に投げ込まれたものもあれば、つい落としてしまったものもあると思います。しかし、ゴミを荒川に置いてきてしまっていることには変わらず、そのゴミで被害を受けているのは荒川に棲む生物たちです。現代社会で人間が生きる以上、ゴミはなくなりません。しかし、ゴミを決められた場所に捨てたり、そもそもゴミ自体を減らすことはできます。ゴミを拾う人も必要ですが、ゴミを無為に増やす人が少なくなることも重要だと思います。

47) ①2月27日(土) ②7人 ③4袋(2/1/1) ④2袋(1/1/0)

48) ①5月1日(日) ②13人 ③4袋(2/1/1) ④2袋(1/1/0)

49) ①5月15日(日) ②19人 ③7袋(4/1/2) ④2袋(1/1/0)

50) ①6月26日(日) 中止

51) ①10月9日(日) 雨天中止

52) ①12月11日(日) ②6人 ③3袋(1/1/1) ④3袋(1/1/1) ⑤27個

53 北区

荒川岩淵関緑地(北区)／市川浩平



東京都北区役所では北区内の町会・自治会を集めて毎年荒川クリーンエイドを実施しています。まだまだたくさんのゴミが捨てられている現状ではありますが、参加者の方からは年々ゴミが減っているといった声も聞くことができ、

こうした取り組みの意義を感じることができました。

①10月23日(日) ②227(25)人 ③50袋(23/15/12) ④20袋(10/10/0)

⑤13個

54 日本工営(株)

新荒川大橋下流右岸(北区)／石原宏二



・ゴミの多さがわかってよい。
・体を動かす機会にもなる。
・子供が宝探し気分が積極的に参加している。

①5月21日(土) ②35(3)人
③4袋(2/1/1) ④2袋(0/1/1)
⑤6個

55・56 ボーイスカウト東京連盟 城北地区北第11回

赤水門～青水門周辺(北区)／長坂養一



初参加の方が1名でした。みなさん、マイボトル持参。少ない時間でしたが、調査結果をチーム毎に発表しました。タバコの吸殻は減らない。

55) ①6月26日(日) ②28(20)人 ③11袋(4/4/3) ④2袋(0/2/0)

56) ①9月25日(日) ②115(92)人 ③9袋(3/3/3) ④5袋(1/3/1)

⑥ボーイスカウト東京連盟城北地区豊島7団、城北信用金庫

57・75・76 (株)日立ビルシステム

57) 鹿浜橋上流左岸(足立区)

75)、76) 千住新橋上流右岸(足立区)／森田英行



今年度も新入社員教育の一環として、荒川クリーンエイドを実施しました。入社早々のフレッシュな気持ちの中での社会貢献活動は想像以上に環境を考える機会になりました。来年も実施します。

57) ①4月13日(水) ②104人 ③92袋(59/8/25) ④43袋(14/29/0)

⑤41個

75) ①4月11日(月) ②100人 ③144袋(76/7/61) ④50袋(16/34/0)

⑤43個

76) ①4月12日(火) ②117人 ③166袋(82/20/64) ④48袋(16/32/0)

⑤48個

58 荒川区立大門小学校

扇大橋下流左岸(足立区)／田中真紀

総合の学習の時間を使い、荒川クリーンエイドに参加させていただきました。子どもたちは、ゴミの多さに驚き、今までこんなに傍にあった荒川がこんなに汚れていたなんてと衝撃を受けていました。

ゴミ拾いをし、どんどんきれいになる荒川を見て、嬉しきや達成感を感じた様でした。とても素敵な体験をさせていただき感謝しています。ありがとうございました。

①3月1日(火) ②37(34)人 ③15袋(5/4/6) ⑤3個

59・60 足立区本木・水辺の会

西新井橋上流左岸(足立区)／三井元子



荒川水辺サポーターの現地説明会も同日併催され、参加された方と共にゴミ拾い体験と自然観察(自然地のヨシ原や干潟でみられる生きもの観察)をおこないました。草刈り後に茂みの中に散乱している大量のホームレスの不法投棄ゴミ

が発見されたり、乾電池が多量に投棄されている現場を観て頂くなど、河川敷がゴミ捨て場になっている現状と海洋汚染等の関係性についてお知らせしました。また河川の利用マナーの向上とマイボトルの呼び掛けも行いました。

59) ①5月14日(土) ②77(1)人 ③32袋(24/8/0) ④2袋(1/1/0) ⑤5個

⑥荒川下流河川事務所、足立区、JR東海、アリオ、(株)ルミネ、(株)大崎、エコと葉プラン

60) ①10月22日(土) ②14人 ③28袋(28/0/0) ④3袋(1/1/1) ⑤1個

⑥荒川下流河川事務所

61・117 豪田ヨシオ部((株)クリエイティブPR)

61) 西新井橋下流左岸(足立区)

117) 都営新宿線下流左岸(江戸川区)／平野マユミ



豪田ヨシオ部は、これまで24大学、延べ800人の学生が参加した人気イベント「大学対校!ゴミ拾い甲子園」を、夏と冬に荒川河川敷で開催しています。今年の夏は、大手求人情報サイトと協働し、学生のゴミ拾い時間を時給換算し、熊本地震で被災された東海大学阿蘇キャンパスに寄付するWボランティアを実現できました。荒川クリーンエイドの皆様へ感謝し、これから荒川の自然を守りながら当イベントを盛り上げてまいります。

61) ①12月4日(日) ②49人 ③49袋(28/3/18) ④17袋(7/10/0)

117) ①6月12日(日) ②170(1)人 ③223袋(117/17/89)

④104袋(56/48/0) ⑤64個 ⑥ディップ(株)、UNICS

62 東レ(株)

千住新橋上流左岸(足立区)／金森麻理子



今回で3度目の活動となり、これまでのゴミの傾向なども見えてきました。拾うだけでなく、ゴミ問題について「考える・学べる」活動は大変好評です。以前に参加した者が初参加者をうまくリードしながら有意義な時間となりました。

①5月28日(土) ②38(7)人 ③33袋(22/1/10) ④14袋(6/8/0) ⑤9個

63 足立成和信用金庫

千住新橋下流左岸(足立区)／石塚 誠



毎年9月に千住新橋下流左岸のゴミ拾いを実施しています。今年も天気に恵まれ65名の参加者でゴミ拾いをしました。昨年と比較してもゴミの量は減っており、年々きれいになってきている感じを受けました。来年も同時期実施する予定です。

①9月10日(土) ②65(5)人 ③8袋(3/2/3) ④4袋(2/2/0)

64 足立区

千住新橋下流左岸(足立区)／白倉憲二



自然や環境の回復には、とても大切な活動である。今回300人を超える参加者があり、清掃活動後には大変きれいになりました。日ごろ、河川敷グラウンドで汗を流している多くの野球少年達も参加してくれて、活動の重要性を感じ取ってもらえたようです。清掃後は元気にグラウンドへ向かいました。足立区は今後も、この荒川クリーンエイド活動を実施してまいります。

①10月23日(日) ②326(82)人 ③70袋(40/15/15) ④13袋(3/10/0)

⑤4個 ⑥足立区少年軟式野球連盟、明治安田生命保険相互会社(千住支社)、連合足立地区協議会、東京足立ライオンズクラブ、五反野ワンドの自然再生を考える会、あだち環境マイスターの会

66 ふるさと清掃運動会実行委員会

江北橋～扇大橋右岸(足立区)／三上秀幸



ふるさと清掃運動会による荒川での清掃活動は6回目となります。当日は早朝の雨により少年野球教室は中止になりましたが釣りが教室は実施することができ、子供・大人共に楽しめました。午後の清掃活動には、雨の予報にも関わらず企業・市民団体・地元住民とあわせて、800人が参加してくれました。河岸にはペットボトルやビン・缶、粗大ゴミなどが600mに渡り堆積している場所があり、2時間におよぶ大運動会を行うことができ、これまでにない大量のゴミ拾いをしました。

①10月1日(土) ②800(62)人 ③1570袋(790/203/577)

④436袋(0/436/0) ⑤1111個 ⑥東芝ソリューション(株)、毎日新聞社、富士急(株)、ドコモ・システムズ(株)、ITスポーツ連盟、(株)ガイア、(NPO)富士山クラブ、毎日新聞富士山再生キャンペーン事務局、くりくり少年軟式野球連合会、(公財)ボーイスカウト日本連盟、東京都釣りインストラクター連絡機構、東京対馬会、学生ボランティア企画集団NUTS、早稲田大学平山都夫記念ボランティアセンター

67・68 尾久の原愛好会

扇大橋下流右岸(足立区)／金澤 寛



メンバーが高齢となりました。少人数で少ない時間でしたが、充実して出来たように思います。いつもの場所で、秋草が生い茂り、足元の悪い中50m四方くらい行いました。他にも6月に予定していた水質調査が出来なかったため、以前の試薬を使って行いました。自転車の投棄がまたありました。

67) ①6月5日(日) 雨天中止

68) ①9月25日(日) ②5人 ③3袋(1/1/1) ④2袋(0/1/1) ⑤1個

69 荒川区地域文化スポーツ部スポーツ振興課

扇大橋下流右岸・西新井橋下流右岸(足立区)／町田美幸



毎年、荒川区軟式野球連盟、荒川区少年野球連盟、荒川区サッカー協会の協力により、いつも利用しているグラウンドとその周辺のゴミ拾いを実施しています。子ども達が一生懸命ゴミを拾う姿には感動さえ覚えますが、タバコなど

大人が捨てたと思われるゴミの多さに考えさせられるものがあります。子ども達が自然の大切さやポイ捨てなどに関心を持ってくれることを望んでいます。

①11月13日(日) ②600(500)人 ③30袋(21/3/6) ⑤6個

70 情報労連東京都協議会、NTT労働組合東京グループ連絡会

扇大橋下流右岸(足立区)／目黒 稔



私たちは約22万人で組織する情報産業労働組合連合会の東京都協議会と申します。北は北海道、南は沖縄まで各都道府県に協議会があり、情報産業、通信産業、それに関連した業種、関係した組織等で働く仲間が集っており、それぞれ風土にあった活動を展開しております。年間春夏秋冬を通して、家族等に向けたレクリエーションなどを開催しておりますが、中でも5月の第4土曜日を「全国環境統一行動」の日とし、地球環境を守る取り組みをしています。

①5月21日(土) ②260(30)人 ③137袋(69/21/47) ④75袋(26/49/0)

⑤26個 ⑥電通共済協

市民団体	自治体
企業	学校
実施会場名 / キャプテン名	
①実施日 ②参加人数(子ども人数)	
③大ゴミ袋数(可燃/不燃/ペットボトル)	
④小ゴミ袋数(びん/缶/電池) ⑤粗大ゴミ数 ⑥参加団体	

71 西武建設(株)東京支店

西新井橋上流右岸(足立区)／瀧本 靖



荒川下流河川事務所と御縁があり、同事務所の荒川水辺サポーターを通じ参加させていただいております。平日活動のため少人数での参加になってしまいました。しかし、各々ボランティア活動参加への意義などを考え取り組んだ結果、

非常に有意義な活動となりました。また活動後には、荒川の恵まれた自然に触れることで、環境意識の向上につながり、荒川はじめ日本の自然環境の保全に努める義務を再認識することができました。

①11月8日(火) ②11人 ③9袋(9/0/0) ④1袋(1/0/0)

72 (株)セイコーファシリテイズ

西新井橋上流右岸(足立区)／長谷川元美



今回で2回目のクリーンエイド活動となりました。当社はCSR活動の一環として社会に貢献する企業を目指し、荒川の美化作業に参加しております。今回もペットボトル等生活ゴミが多く集められました。集められたゴミ以外は海へ

へと流れていく現状を最後のグループミーティングで知った事は一人ひとりがゴミは捨てないという環境に対する意識づくりが再認識できた有意義な活動となりました。

①10月22日(土) ②39人(4) ③41袋(25/1/15) ④23個(8/15/0) ⑤12個

73 日本KFCホールディングス(株)

西新井橋上流右岸(足立区)／三浦 哲



2010年より千住桜木地区でクリーンエイド活動を継続して7回目となりました。自然地管理アダプト制度に基づく荒川下流河川事務所からや一般の参加もあり、晴天の中でゴミ収集活動を行いました。初参加は6名。興味深そうに活動している姿が印象的でした。ゴミ散乱状況の確認やゴミの収集作業等、

普段はあまり接する機会がない体験をして頂くと共に、自然環境問題について認識頂ければありがたいです。活動後にはフライドチキンとピザを試食しながら活動感想会を行いました。参加者及び関係各位に感謝申し上げます。『ありがとうございました!』今後とも日本KFC Hグループの社会貢献活動にご協力頂ければ幸いです。

①10月14日(金) ②15人 ③21袋(8/6/7) ④荒川下流河川事務所

74 台東区教育委員会スポーツ振興課

千住新橋上流右岸(足立区)／小藤田和麻



今年度も台東区スポーツ少年団の協力のもと、荒川クリーンエイドを実施いたしました。何気なく利用していた運動場をよく見るとゴミが散乱しており、普段運動場として利用している中で気づいていなかったことを痛感しました。今

回の活動を通して、子供たちだけでなく私たち大人も環境保全に対する意識がこれまで以上に向上しました。今後は運動場だけでなく道路等にあるゴミも収集し、今回の活動で得た環境意識を活かしていきます。

①11月6日(日) ②68(65)人 ③6袋(2/2/2) ⑤4個 ⑥台東区スポーツ少年団

79 三井住友海上プライマリー生命保険(株)

千住新橋下流右岸(足立区)／染屋葉子



三井住友海上プライマリー生命では、2009年から年に1回、社員とご家族の任意参加で、荒川のゴミ拾いを実施しています。一見綺麗に思えた河川敷広場でしたが、いざゴミ拾いを始めると川辺・草木の中に多数のゴミが落ちており、

結果13袋のゴミを回収しました。タバコの吸殻が多く、小さくて拾いにくい為、苦勞したといった意見があがりました。また、財布・衣類など意外なものも毎回あります。一方で、カニが生息しているなど都内にいながら自然の豊かさを感じることができます。荒川がきれいであるよう、いつまでも自然豊かであるように、清掃活動を継続していきたいと思っております。

①10月22日(土) ②62(19)人 ③10袋(5/2/3) ④3袋(1/2/0)

80 (株)システム・サイエンス

千住新橋下流右岸(足立区)／山本泰隆



システム・サイエンスは社会貢献として毎年清掃活動を行っています。荒川クリーンエイドの活動は2回目になりますが、今回も天候に恵まれ楽しみながら活動させていただくことができました。実施後、一見綺麗に見えても川岸や草

むらの中には、粗大ゴミ(タイヤ等)や、タバコの吸殻等がたくさんあって驚いたなどの声が沢山ありました。社員が団結して社会貢献活動に取り組み、ゴミが環境へ及ぼす影響を改めて考える大変良い機会です。今後ともこの活動を続けていきたいと思っています。

①5月14日(土) ②27(2)人 ③16袋(8/4/4) ④9袋(5/4/0) ⑤5個

81 エヌ・ティ・ティ・ビジネスアソシエ(株)

東武伊勢崎線周辺右岸(足立区)／青木秀則



前夜から朝方未明にかけての降雨により、ぬかるみなどによる事故・けがなどの安全性が心配されましたが、荒川クリーンエイド・フォーラム事務局様の避難誘導などの安全確保策により、無事に実施

いたします。

①10月29日(土) ②101(10)人 ③88袋(57/6/25) ④41袋(22/19/0) ⑤21個 ⑥(株)エヌ・ティ・ティ・ビジネスアソシエ東日本、(株)NTTビジネスアソシエ・パートナーズ、(株)エヌ・ティ・ティ・トラベルサービス

82・89 日本ロレアル(株)

82) 東武伊勢崎線下流右岸(足立区)

89) 新四ツ木橋下流左岸(葛飾区)／井村 敦



全社員がボランティア活動を実施するCitizen Dayの活動の一つとして今年は2回実施させていただき、天気にも恵まれ、約100名の社員が参加しました。「こんなにも多くのゴミがあることに驚いたが、これだけ集めることができると達成

感がある」「ゴミや環境について考えさせられる貴重な機会だった」といった感想が寄せられました。

82) ①6月18日(土) ②39人 ③42袋(30/2/10) ④13袋(5/8/0) ⑤16個

89) ①6月29日(水) ②49人 ③53袋(34/12/7) ⑤13個

83 ジブラルタ生命保険(株)

千住新橋下流右岸(足立区)／徳田 実



今回も参加させていただきありがとうございました。想像していたよりゴミが少なく、多くの方の活動により少しづつきれいになっていると感じました。当日は小雨でしたが、ゴミ拾いが適度な運動となり、すがすがしい笑顔の方がたく

さんいました。今後も参加し続けたいと思います。

①10月1日(土) ②72(2)人 ③55袋(30/10/15) ④25袋(5/20/0) ⑤1個

85・87 葛飾区都市整備部調整課

74) 堀切水辺公園下流左岸(葛飾区)／鈴木幸夫

76) 四ツ木橋下流左岸(葛飾区)／大谷幸平



葛飾区が行う荒川クリーンエイドは、春と秋の年2回、区広報やホームページで参加者を募集しています。秋のクリーンエイドは、中川中学校と共催でゴミ拾いと調査を行いました。

85) ①4月24日(日) 雨天中止

87) ①10月15日(土) ②26人 ③24袋(8/7/9)

86・157 (一財)アールビーズスポーツ財団

86) 堀切水辺公園(葛飾区)／廣沢友里絵

157) 船堀橋上流右岸(江戸川区)／野平 修



(一財)アールビーズスポーツ財団では、全国でランニングや自転車を中心とした市民参加型スポーツイベントの支援を行っています。荒川河川敷では、毎年1月と10月に「東京30K(トーキョーサーティーケ

ー)」を開催しており、合計1万人近くのランナーが集まります。荒川クリーンエイド活動では、参加者の家族や近隣にお住まいの観戦者を中心に、参加者に声援を送りながら、またはゴールを待ちながら活動しております。

86) ①10月8日(土) ②5人 ③3袋(1/1/1)

157) ①1月30日(土) ②6人 ③5袋(3/1/1)

88 葛飾区立中川中学校

新四ツ木橋周辺左岸(葛飾区)／立澤比呂志



全校生徒参加で、5回目の「荒川クリーンエイド」。勤労の精神と奉仕の精神を培うために、地域のボランティア活動に積極的に取り組んでいます。約2時間、生徒は河川敷の環境美化のために一生懸命にゴミを拾い汗を流しました。

①10月15日(土) ②198(184)人 ③103袋(41/26/36)

90 (株)東京スター銀行

木根川橋下流左岸(葛飾区)／遠藤順子



東京スター銀行は、CSR活動の一環で積極的にボランティア活動を行っています。東京近郊での活動として、四ツ木河川敷でのクリーンエイドに参加し、今年で3回目となります。新入行員・先輩社員・その家族と幅広い層から100名

以上が参加し、「ゴミを捨てるという過ちは最終的には自分達の身に返ってきて、その結果を重く受け止めなくてはならないと感じた」「捨てないだけでなく、日常で気がついたら拾うことが大事」など多くの学びを得ました。

①4月9日(土) ②110(4)人 ③154(71/33/50) ⑤32個

92 (一社)東京損害保険代理業協会

平井大橋上流左岸(葛飾区)／武舎利幸



東京損害保険代理業協会と申します。今年是小雨の中での活動でしたので、河川敷や川際は足元がぬかるんでいたため立ち入らず、また河川敷の道路では市民マラソンが実施されていたことも考慮し、土手下の安全なエリアを選んで

清掃活動を実施しました。今年の特徴は初参加者が多かったことで、12名の方に初めてお手伝いをいただくことができました。これからも多くの初参加者を募って、末永く活動していきたいと考えております。

①10月8日(土) ②31(1)人 ③17袋(10/6/1) ⑤4個

市民団体	自治体
企業	学校
実施会場名 / キャプテン名	
①実施日 ②参加人数(子ども人数)	
③大ゴミ袋数(可燃/不燃/ペットボトル)	
④小ゴミ袋数(びん/缶/電池) ⑤粗大ゴミ数 ⑥参加団体	

93～95・182 チームきたざわ

首都高速6号線下流右岸(墨田区)／田島栄次、武居奈菜



今回の作業は葦原の手付かずのエリア。もう何年も埋もれていたと思われる粗大ゴミの引き上げと、半ば劣化したペットボトル、発泡スチロール片の片づけが中心。その量に最初は茫然となったものの、生態系破壊の要因とされる細かな物は特に丹念に拾い上げることを心がけた。根気のいる地味な作業ながら、妖しくうごめく虫たちの姿を見れば、不思議と安らぎを覚えた。虫嫌いのはずの自分の新たな一面の発見だったりして。

- 93) ①1月27日(水) ②2人 ③6袋 ④16個
94) ①6月10日(金) ②2人 ③45袋(25/5/15) ④14個
95) ①9月21日(水) ②2人 ③14袋(7/3/4) ④7個
182) ①12月12日(月) ②2人 ③12袋(6/3/3) ④4個

96・97 (株)エックスワン

四ツ木橋上流右岸(墨田区)／松本龍詞



クリーンエイドは春と秋、年2回実施していますが、今年で9年目となりました。同じ場所を毎年掃除しているのに、毎回ゴミの量は変わりません。「徒労ではないか?」という思いがふと頭の片隅をよぎります。しかし、年々「葦」は増え、「カニや生き物」も着実に増えています。それが、何よりの励みと喜びです。子供や、孫たちにきれいな地球を残すために、これからも活動を続けていきます。

- 96) ①5月21日(土) ②46(2)人 ③91袋(42/25/24) ④31個
97) ①11月12日(土) ②27(4)人 ③59袋(27/12/20) ④5個

98 墨田区スポーツ振興課

八広野球場～緑地競技場(墨田区)／佐藤智昭



墨田区では、普段から荒川河川敷野球場を利用している少年野球チームや少年サッカーチームを中心とした総勢102名で実施しました。今回初めて参加される方も多く、河川敷のゴミの多さに驚いていました。今後も毎年開催する予定です。皆さんぜひ御参加ください。

- ①11月5日(土) ②102(63)人 ③30袋(14/13/3) ④8個
⑤向島ビーバーズ、榎大崎、フウガドールすみだ、業平蹴球団、外出サッカークラブ

99 グローリー(株)

新四ツ木橋下流右岸(墨田区)／柏木茂一



10月15日に当社及びグループ会社の社員とその家族の合計32名が参加し、ペットボトル、食品のポリ袋など39袋のゴミを回収しました。今年で3年目となりますが、ゴミが年々減少しており、我々の活動が少しずつですが荒川の環境保全に貢献していることが伺えました。清掃活動後には、荒川クリーンエイド・フォーラムの方による自然観察教室も行われ、河川敷に生息するカニの生態について参加者は自ら探して採集した生きている現物を手にしながら熱心に耳を傾けていました。

- ①10月15日(土) ②32(1)人 ③39袋(25/7/7) ④5個

100 クリフォードチャンス法律事務所外国法共同事業

京成押上線下流右岸(墨田区)／崎村令子



クリフォードチャンス東京オフィスは、CSR活動としてファンレイジングによる災害支援や、プロボノ活動を数多く行っています。今年の清掃活動は6月に一度、梅雨の合間に行いました。秋は丸の内への事務所移転に伴い残念ながら清掃活動はできなかったのですが、フォーラムへの寄付を行いました。今後も継続して楽しみながら活動を行っていく予定です。

- ①6月11日(土) ②7人 ③15袋(11/2/2) ④2個

101・102・146・181 Bloomberg L.P.

101、102)京成押上線下流右岸(墨田区)／クリスティーン・タイ、野口有紀
146)小松川橋上流右岸(江戸川区)／森園 桃
181)船堀橋上流右岸(江戸川区)／チョン・キョンヨン



ブルームバーグの社会貢献活動は、ブルームバーグ フィランソロピーズの一環として、社員の専門技能や才能を引き出し活用することで、世界各地の地域社会との関係を強化し生活の向上を目指しています。ブルームバーグ フィランソロピーズに関する詳細はwww.bloomberg.orgをご覧ください。荒川清掃活動においては、荒川クリーンエイドと共に清掃を通じて荒川近郊の動植物にとってより棲みやすい環境を整えたり、環境保全の啓蒙活動へのお手伝いをさせていただいております。今後も、皆様と共に、清掃を通じてゴミ問題に取り組んでいきたいと思っております。

- 101) ①6月24日(金) ②17人 ③29袋(19/5/5)
102) ①10月7日(金) ②5人 ③15袋(9/3/3)
146) ①4月22日(金) ②9人 ③21袋(10/1/10) ④9袋(3/6/0) ⑤19個
181) ①11月19日(土) 雨天中止

103 (一社)建築ビジョン

京成押上線下流右岸(墨田区)／山田義博



建築関係の仕事に携わっている有資格者の若手経営者で構成されており、建築業界と社会公共福祉の健全な発展を図る為に活動しております。クリーンエイド活動に参加させて頂き7年目を迎え、ゴミの量も当初より随分と少なくなりましたが、地域がら野球等の球技のボールの数は毎年増えているようですし、今年は特に使い捨てライターの数が著しく多かったです。この現状からして各自の、私人ぐらいなら言う自意識向上の啓発活動が引き続き必要と感じました。

- ①10月29日(土) ②11人 ③15袋(5/5/5)

104・105 (株)ユニック

京成押上線周辺右岸(墨田区)／藤本由佳



今回は、荒川クリーンエイド活動を実施してから過去最大の62名が参加してくれました。福利厚生の一環として地道に行ってきた活動が、ようやく社内に浸透してきてうれしく思いました。いつも、荒川河川敷八広駅付近で実施しているのですが、今回は、参加人数も多く、時間にゆとりがあったので次回は、実施場所を変更してみるなどを改めて検討していきたいと思えます。

- 104) ①4月23日(土) ②62(4)人 ③47袋(23/14/10) ④5個
105) 11月19日(土) 雨天中止

106 松山油脂(株)

木根川橋周辺右岸(墨田区)／杉崎広信



当社は墨田区にあります石けん・化粧品製造メーカーです。毎年地域貢献活動の一環として荒川クリーンエイドに参加させていただき、今年で7回目を迎えました。ゴミ袋の数も当初に比べて3分の1程に減ってきていますが、タバコの吸い殻やポリ袋、ペットボトルがとても多かったです。誰かが捨てているから捨てても平気、という意識がなくなるよう、この活動が地域美化に繋がるようになればと思います。

- ①10月22日(土) ②39(4)人 ③22袋(14/4/4) ④5個

107～110 江戸川区立大杉小学校

総武線下流左岸(江戸川区)／佐久間俊幸、藤島寿晴

年4回、3、4年生合同で、水生生物、虫、野鳥、植物、水質、ゴミグループに分かれ、自分達でたてた学習の目あてに向かって活動している。活動後、五色池周辺を全員でクリーンエイド活動をして、たくさんゴミを拾っている。ゴミを拾いながら分別し、環境における子ども達の意識を高めている。池の周辺をきれいにすることで、生物が生きやすい環境作りに役立っていると子ども達に感じさせたい。

- 107) ①1月19日(火) ②143(113)人 ③4袋(2/1/1) ④3個
108) ①5月10日(火) 雨天中止
109) ①6月24日(金) ②127(118)人 ③3袋(1/1/1)
110) ①10月28日(金) ②127(118)人 ③5袋(3/1/1)

111～113 葛飾区立小松南小学校

総武線下流左岸(江戸川区)／小林勝人

葛飾区小松南小学校の4年生は、総合的な学習の時間で、毎年荒川クリーンエイドに参加しています。この体験を通して、荒川の自然を守るためのいろいろな工夫や努力を学んでいます。

- 111) ①2月17日(水) ②65(56)人 ③5袋(3/1/1) ④1個
112) ①6月16日(木) ②91(75)人 ③4袋(2/1/1)
113) ①10月13日(木) ②86(74)人 ③4袋(2/1/1)

114 中土手に自然を戻す市民の会

総武線下流左岸(江戸川区)／佐藤正兵衛



今回はボーイスカウト板橋15団の6名を含む一般参加者と中土手の会会員を含めて33名の参加があり、午前10時からいつもは拾わない中川側のクリーンエイドでゴミをたくさん集めました。お昼は11月恒例となった山形風《芋煮会》で盛り上がりしました。午後には、子供たちはまだ生き残って頑張っているバッタやカマキリを捕まえて観察したり、鉞(まさかり)で薪割(まさわり)に挑戦するなどして遊びました。また、クズのつるで覆われたエリアを草刈り隊が大鎌で刈り取り、広場が広がりました。

- ①11月20日(日) ②12(4)人 ③17袋(13/1/3) ④1袋(0/1/0)

115・128 JAMBO International Center

115)都営新宿線下流左岸(江戸川区)

128)葛西橋下流左岸(江戸川区)／David Howenstein



ジャンボインターナショナルは、いろいろなボランティア活動をしています。ゴミ拾いも2か月に一度くらい荒川クリーンエイド等に参加して活動をしています。相変わらずゴミの量は多いけれども、少しずつ減っている印象です。少しきれいになったゴミ拾い後を見ると嬉しく感じます。頑張った次回をもっときれいにしたいと思います。参加者が多くて嬉しかったです。

- 115) ①4月2日(土) ②20人 ③119袋(58/4/57) ④43袋(21/22/0) ⑤19個 ⑥日本たばこ産業(株)
128) ①10月16日(日) ②21(3)人 ③38袋(15/6/17) ④12袋(4/8/0) ⑤6個

116 (株)ダイエー

都営新宿線下流左岸(江戸川区)／中山大輔



当社はこれまで従業員とその家族によるボランティア活動として荒川クリーンエイドを行っていましたが、今年は新入社員研修の一環として実施しました。企業市民としてのマインドの醸成を目的としていましたが、これに加え、チームとして活動することの大切さ、環境配慮への意識向上、コミュニケーションの強化など様々な意味で有意義な活動ができたと考えています。この活動を継続して更に有意義なものにできるよう工夫していきたいと思えます。

- ①4月8日(金) ②16人 ③19袋(9/6/4)

市民団体	自治体
企業	学校
実施会場名 / キャプテン名	
①実施日 ②参加人数(子ども人数)	
③大ゴミ袋数(可燃/不燃/ペットボトル)	
④小ゴミ袋数(びん/缶/電池) ⑤粗大ゴミ数 ⑥参加団体	

118 大地ママ蘭心絵(環境・国際研究会)

都営新宿線下流左岸(江戸川区)／小寺正明

①8月20日(土) 雨天中止

124・125 東京東江戸川ローターアクトクラブ

葛西橋上流左岸(江戸川区)／引間太一、荒牧和沙



私達、東京東ローターアクトクラブでは、毎年、年2回の荒川クリーンエイドを開催させていただいています。今回も初めて参加していただいた人も沢山いて、知っていただく良い機会作りが出来たのかなと思いました。今回はヨシが

生い茂っていて、中のゴミを拾うのがとても困難でしたが、参加した皆様の荒川をキレイにしたいという気持ちで、服が汚れながらもヨシをかき分けてゴミを拾っていたのがとても印象的でした。

124) ①2月6日(土) ②30人 ③44袋(19/7/18) ⑤16個

125) ①10月1日(土) 雨天中止

126 JFE商事労働組合(UNIEX)

葛西橋上流左岸(江戸川区)／稲垣宏規



6商社の労働組合から構成されるUNIEXにて恒例行事となった荒川クリーンエイドへの参加。ゴミ拾いをする事で爽やかな汗と共に達成感を味わう事が出来ました。それと同時にたくさんのゴミを目の当たりにし、環境汚染について改めて考えさせられました。ゴミ拾い終了後にこれも恒例となったメキシコ料理屋での懇親会を実施し、皆心身共に気持ちよく帰路につきました。

①6月18日(土) ②26(4)人 ③19袋(14/3/2)

⑤4個 ⑥ユアサ労働組合、稲畑産業労働組合、岩谷産業労働組合、日鉄住金物産労働組合、

長瀬産業労働組合

127 江戸川区土木部水とみどりの課

葛西橋上流左岸(江戸川区)／村山 卓



昨年までと同様に幅1m程事前に葦を刈ってから実施しました。拾い集めたゴミは昨年よりも少なかったという印象です。毎年同じ場所で実施している事に加え、昨年よりも水位が高かった為、葦の中に入り込んでゴミ拾いをするのが難

しかったのがその理由だと思います。それでもクリーンエイドを初めて体験した参加者からは、ゴミの多さに驚いた等の感想がありました。ゴミを減らす事がいかに重要か、気づく良い機会になったようです。

①11月8日(火) ②22人 ③16袋(9/2/5) ④6袋(1/5/0)

 市民団体	 自治体
 企業	 学校
実施会場名 / キャプテン名	
①実施日 ②参加人数(子ども人数)	
③大ゴミ袋数(可燃/不燃/ペットボトル)	
④小ゴミ袋数(びん/缶/電池) ⑤粗大ゴミ数 ⑥参加団体	

129 小松川信用金庫

平井大橋上流右岸(江戸川区)／江島貞男



一見、きれいに見える河川敷も良く見るとたくさんのゴミが落ちていた。タバコの吸殻やペットボトルをはじめとした生活に関連したゴミが多く、誰でも手に入れることが出来るもので当たり前のように汚れていることを再認識すると

ともに、普段から生活のゴミを減らす意識を持つことの大切さを実感しました。

①6月4日(土) ②134(7)人 ③41袋(25/10/6) ④2袋(2/0/0) ⑤12個

130 ローソングループ

総武線周辺右岸(江戸川区)／深田裕康

①11月19日(土) 雨天中止

131 江戸川区立平井小学校

総武線下流右岸(江戸川区)／平田鐘明

4年生の総合的な学習の一環として行っている「あらかわ探検隊」の最後の取り組みとして、毎年参加しています。これまでに生物採集を通して、荒川の豊かな自然の恩恵に浴してきた子ども達は、荒川が人間の負の遺産の集積場になっていたことに、大きなショックを受けたようでした。ほとんど土に埋まっていたカゴを、何人もの子どもが火ばしで必死に掘り出している姿に、頼もしさと同時に、悲しさを覚えざるを得ませんでした。

①10月21日(金) ②75(68)人 ③21袋(11/3/7) ④8袋(3/5/0) ⑤23個

132 江戸川区立平井東小学校

総武線下流右岸(江戸川区)／清水 茜

いつもは生き物を採集したりする荒川の学習。荒川クリーンエイドは、大切にしている荒川でたくさんのゴミを拾う活動です。たくさん拾えてうれしかったと同時に、荒川にゴミを捨てる人がたくさんいることが分かり、がっかりしました。いろいろな種類のゴミが荒川の生き物にどのように影響しているかが、とても気になった。一つでもゴミが減らせるよう一人一人が意識をして、広めていきたいと思った。

①11月16日(水) ②110(105)人 ③18袋(14/1/3) ④6袋(4/2/0) ⑤33個

133～137 川の手ファンクラブ

総武線下流右岸(江戸川区)／高山 亮



蛇口をひねればすぐ飲める水。河川敷でRUN、バイク、サッカー、野球、恋人家族でピクニック・堤防でお昼寝。でも岸辺へ行ってみるとゴミがたくさん・・・アクション！！このゴミなんとかしなきゃと思ったみんな、気軽にゴミ拾

いに参加くださいね！！

133) ①4月24日(日) ②6(1)人 ③2袋(2/0/0)

134) ①5月15日(日) ②11(4)人 ③12袋(9/1/2)

135) ①9月11日(日) ②6人 ③15袋(10//2/3) ⑤9個

136) ①10月10日(月) ②15(3)人 ③17袋(12/1/4) ④7袋(3/4/0) ⑤8個

137) ①11月13日(日) ②13(2)人 ③9袋(5/1/3) ⑤6個

138～144 下平井水辺の楽校

総武線下流右岸(江戸川区)／中嶋美南子



親子のみなさんが参加して、荒川の自然を楽しむ学ぶ水辺の楽校。年に2回、市民、企業のみなさんにもご参加いただき、クリーンエイドに取り組んでいます。雨続きで、ヨシ原や干潟には、ペットボトルにレジ袋、発泡スチロール…

大きなゴミもたくさん流れ着いていました。みなさんのご協力で、子どもたちの遊び場がきれいに、安全に保たれておりますこと、感謝しております。

138) ①4月24日(日) ②14(5)人 ③29袋(19/1/9) ④13袋(4/9/0) ⑤11個

139) ①5月15日(日) ②55(26)人 ※ゴミは134分と一緒にカウント

140) ①6月12日(日) ②21(9)人 ③6袋(5/0/1) ④2袋(1/1/0) ⑤3個

141) ①7月10日(日) ②23(9)人 ③5袋(4/0/1) 2袋(1/1/0)

142) ①9月11日(日) 雨天中止

143) ①10月10日(月) ②54(19)人 ③51袋(33/1/17) ④24袋(9/15/0)

⑤18個 ⑥ユーピーエスジャパン(株)、三井ボランティアネットワーク 事業団

144) ①11月13日(日) 中止

145 小松川平井連合町会

木下川排水機場～ロックゲート(江戸川区)／谷川貞夫

①11月19日(土) ②雨天中止

147 POSCO JAPAN(株)

小松川橋上流右岸(江戸川区)／永木秀典



毎年5月末に行っている荒川の河川敷の清掃に社員みんなが参加しました。今回の活動を通じてゴミ捨てや不法投棄の実態を把握する事ができ、社員一人一人が日常の生活の中で考える事が大切だと思いました。社員一人一人の責任感と環境への意識を高められる良い機会になったと思

います。

①5月29日(日) ②55人 ③30袋

148 SMCシビルテクノス(株)

新小松川橋下流右岸(江戸川区)／高田 覚



荒川水辺サポーターの活動で小松川地区での活動を行っており、その中でゴミ拾いを行う際、荒川クリーンエイド・フォーラムさんから依頼がありゴミの集計を行い、協力させて頂きました。引き続き活動を行いますので、ご協力を

お願い致します。

①1月27日(水) ②12人 ③29袋(17/3/9) ⑤3個

149 三菱UFJトラストシステム(株)

新小松川橋下流右岸(江戸川区)／分目竜太郎

中止

150・151 みずほ証券(株)

首都高速7号線下流右岸(江戸川区)／岡 国一



当社では、2013年から新入社員向けのCSR研修として荒川の清掃活動に参加しており、今回は4月19日と20日の2日間で計360名の新入社員が参加しました。両日ともに天候に恵まれ、チーム対抗のゲーム形式で競い合い、多くのゴミ

を回収しました。本活動を通じて、環境問題を身近なものとして捉え、日常生活における意識の持ちようや、社会の一員としての自覚と責任について改めて考えることができ、貴重な経験となりました。

150) ①4月19日(火) ②185人 ③84袋(49/3/32) ④22袋(9/13/0) ⑤31個

151) ①4月20日(水) ②175人 ③109袋(81/9/19) ④31袋(15/16/0) ⑤45個

152・153 島村運輸倉庫(株)、(株)島村商店

船堀橋上流右岸(江戸川区)／嶋村文男



5月14日(土)、晴天の中、毎年春と秋に行っている荒川の河川敷清掃に、社員一同で行ってきました。天気は上々で作業中はかなり汗が出ましたが、心地よい風が吹いて気持ちよくゴミ拾いができました。目立ったゴミは、レジ袋やビ

ニールの破片でした。拾いきるのは難しくたくさん残ってしまいました。今回の活動の合言葉は"荒川でちょっといいことゴミ拾い"みんな頑張りました。年2回の作業ですが、今回は初参加者が6人(新入社員)で、その感想は「ゴミのゴミ捨ては、拾う側になって気づかされた。」等でした。継続していくことが大切だと感じる1日でした。

152) ①5月14日(土) ②48人 ③47袋(26/8/13) ④9袋(4/5/0) ⑤13個

153) ①11月26日(土) ②37人 ③39袋(25/2/12) ④15袋(7/8/0) ⑤2個

154 江戸川・生活者ネットワーク、ガールスカウト東京都 第215団

船堀橋上流右岸(江戸川区)／原田眞佐子



江戸川・生活者ネットワークです。今回、ゴミ調査をしていて特に気づいた点は、細かいプラスチック破片がとても多かったということです。参加者の調査カードのふりかえりの中でも同様に感じている方が多いし、ゴミ調

査で集計した数を見てもダントツ1位でした。マイクロプラスチック問題にもかかわる事なので、プラスチックゴミを減らす事と、その前に元からなくしたいと思

います。

①11月6日(日) ②37(15)人 ③19袋(9/5/5) ④3袋(2/1/0) ⑤44個

155 三井住友フィナンシャルグループ

船堀橋上流右岸(江戸川区)／上田有佳



三井住友フィナンシャルグループは、10/1に荒川の清掃活動を行いました。当日は、朝から小雨が降っていましたが活動時には上がり、グループ企業9社の従業員とその家族、合計236名が協力して清掃活動に取り組みました。1時間あ

まりの活動で多くのゴミを収集・分別した参加者からは「想像よりもゴミが多く、ゴミの排出を減らす工夫も必要だと感じた」などの感想が寄せられました。今後もグループ一体となった、環境保全活動に取り組んで参ります。

①10月1日(土) ②236(20)人 ③167袋(110/8/49) ④50袋(27/23/0) ⑤19個

156 SMBC日興証券(株)

船堀橋上流右岸(江戸川区)／渡辺由美

①10月1日(土) 雨天中止

158・159 住友生命保険(相)

都営新宿線周辺右岸(江戸川区)／大谷早葵、松本大成



住友生命では「CSR経営方針」を踏まえ、海外を含め全国で職員によるボランティア活動を実施し、今年で25年目を迎えています。その一環として、地球環境保護に取り組むとともに、職員のボランティアマインドの一層の醸成を図るため、荒川河川敷クリーンアップを行いました。本格的な清掃活動は今年で6年目を迎え、活動の成果も表れ始め、年々ゴミが減ってきました。今後も継続して実施していきたいと考えております。

158) ①4月14日(木) ②128人 ③125袋(81/3/41) ④52袋(27/25/0) ⑤31個

159) ①11月5日(土) ②440(60)人 ③157袋(99/12/46) ④58袋(26/32/0) ⑤44個

160 江戸川区立小松川第二小学校

都営新宿線下流右岸(江戸川区)／鶴田麗子



本校では毎年4年生の児童が参加しています。今回も児童各々がワクワクしながら荒川土手に向かいました。セイタカアワダチソウが生い茂る姿を見て、まずは驚きをもちました。様々な環境に関わる話を聞き、いよいよ体験の活動になりました。クラス対抗セイタカアワダチソウ抜き、そしてゴミ拾い。その後、生き物探し。あっという間の時間でした。今回の学びを機に環境問題を課題にし、追及活動を進めています。

①9月15日(木) ②127(123)人 ③2袋(1/1/0)

161 ジョンソンコントロールズ(株)

都営新宿線下流右岸(江戸川区)／荒井雅樹



前日が寒かったため心配していたが、当日は10月下旬にしては珍しい暖かさとなり、快適な環境でゴミを拾うことが出来た。ゴミ拾いを実施したのは限られたスペースにも関わらず、これほどのゴミが落ちていたことに驚きを禁じ得ない。この密度で同河川敷に分布していると考え、回収に掛かる労力は計り知れない。粉々になった発泡スチロールを見て、捨てるのは容易いが、拾うのは容易ではないと多くの方に知ってほしい。

①10月29日(土) ②12(2)人 ③16袋(7/1/8) ④9袋(5/4/0) ⑤5個

162 (株)キャプティ

都営新宿線下流右岸(江戸川区)／本橋俊明



今年も好天に恵まれた開催となりました。新入社員研修としてのクリーンエイド活動も4年目となり、午前中のゴミ拾いゲーム、午後のグループ討議など内容の濃い研修となりました。毎年の光景ですが、参加メンバーは「ゴミなんかかさそうだ」などと話していましたが、ゴミの種類が多さに驚きの声を上げ、グループごとにクリーンエイド活動に取り組みたくさんのゴミを拾っていました。キャプティでは、荒川クリーンエイドを利用した「新入社員研修」を今後も継続して実施していきたいと考えています。

①5月18日(水) ②31人 ③24袋(14/1/9) ④10袋(5/5/0) ⑤12個

163 江東区立第五大島小学校

都営新宿線下流右岸(江戸川区)／藤田真理



私たちの小学校は小名木川と旧中川の合流するところにあり、川は身近な存在です。4年生の総合的な学習の時間では、荒川に住む生き物や植物、環境問題について学習しています。今回の活動に参加して、ゴミ拾いを行うことで環境問題について考えを深めることができました。今後も川に興味を持ちながら学習を進めていきます。

①6月24(金) ②68(60)人 ③15袋(9/2/4) ④5袋(2/3/0)

市民団体	自治体
企業	学校
実施会場名 / キャプテン名	
①実施日 ②参加人数(子ども人数)	
③大ゴミ袋数(可燃/不燃/ペットボトル)	
④小ゴミ袋数(びん/缶/電池) ⑤粗大ゴミ数 ⑥参加団体	

165・166 葛西東渚鳥類園友の会、(NPO)えどがわエコセンター、自然共生社会づくり委員会

葛西海浜公園東なぎさ(江戸川区)／飯田陳也



秋の東なぎさクリーンエイドは17年目に入り21回目を実施した。大型観光船2艘を含む6艘の船で順調に上陸でき、内湾漁協15名を含む114名の参加者で50Lの袋で55袋のゴミを回収した。各分野にわたる観察会は野鳥・植物・底生生物と参加者の人気を集めた。野鳥の会からはこの干潟をラムサール条約に登録したいとの提案がされ、そのためのシンポジウムが12/18法政大学で実施されるとの報告には多くの方から賛同の意が寄せられた。

165) ①6月18日(土) ②60(2)人 ③24袋(15/2/7) ⑤18個

166) ①11月8日(火) ②104人 ③50袋(33/8/9) ⑤10個

167~175 西なぎさ発:東京里海エイド

葛西海浜公園西なぎさ(江戸川区)／橋爪慶介



9月10日の今日。ゲリラ豪雨や台風通過が数週間のうちにあったせいで、漂着ゴミの量がかなりあったため、今回参加してくださったみなさまには、たくさん活躍していただきました。特に今回は大学生が多く参加していただき、助かりました。若い方々のパワーはいいもんですね。活動中にはチュウシャクシギの群れが何度か渚の上空を水平に飛んでいるのを見かけましたが、漂着ゴミの量が多く、クリーンアップに夢中で気が付かなかった方も多かったと思います。

167) ①3月20日(日) ②13人 ③9袋 ⑤19個

168) ①4月16日(土) ②35(2)人 ③14袋 ⑤18個

169) ①5月21日(土) ②87(5)人 ③29袋 ⑤6個

170) ①6月18日(土) ②34(4)人 ③17袋 ⑤6個

171) ①7月23日(土) ②53(5)人 ③23袋 ⑤4個

172) ①8月20日(土) 雨天中止

173) ①9月10日(土) ②62(2)人 ③105袋 ⑤33個

174) ①10月15日(土) ②30(3)人 ③72袋 ⑤35個

175) ①11月26日(土) ②26人 ⑤9個

参加団体: TOTOグループ、ソーラーフロンティア、純光社、東京都主税局、エコー電子工業(株)、ジブラルタ生命保険(株)、(株)TDモバイル、(株)ABシステムソリューション、スタンダードチャータード銀行(全9回分)

176 江東区土木部施設保全課

葛西橋周辺右岸(江東区)／平松紀幸



曇り空のもと、大勢の皆様にご参加いただき、無事実施することができました。今年は川岸エリアとそれ以外に分かれてゴミを集散的に拾いました。参加者からは「予想以上にゴミが多くて驚いた」「茂みの中に粗大ゴミがありマナーが悪い!」「ボイ捨てしてはいけない」等の感想が寄せられました。これからも荒川の自然を守るこの地道な活動を地域や企業の皆様と協力して続けていきたいと思

①10月29日(土) ②68(9)人 ③43袋(24/13/6) ④4袋(0/0/4) ⑤19個

⑥社会福祉法人のびのび福祉会、江東シルバー共助会、よつ葉乳業(株)東京支店、ベイエリア・フットボールクラブ

176 東京都立東高等学校

葛西橋~清砂大橋下流右岸(江東区)／瀧田佳苗



東京都独自の教科である「人間と社会」における体験活動の一環として、今回はじめて「荒川クリーンエイド」に参加しました。炎天下で約2時間、生徒は一丸となり、ひとつでも多くのゴミを荒川から無くそうと一生懸命収集活動に取り組み

ました。活動後のふりかえりでは、荒川が予想以上に汚かった、荒川の現状を知り、勝手にゴミを捨てることはよくないと改めて思った、きれいな荒川を維持していきたい、という意見が多く出ました。

①7月19日(火) ②252人 ③141袋(45/48/48) ⑤11個

178 非公開

清砂大橋下流右岸(江東区)

①4月15日(金) ②120人 ③72袋(52/9/11) ④6袋(0/5/1) ⑤36個

179・180 江東エコリーダーの会

清砂大橋下流右岸 新砂干潟(江東区)／阿部美和



えこっくる江東の夏休み講座「夏の親子で新砂干潟の清掃と自然観察会」です。江東区で唯一の干潟(人口)です。昨年あたりからヤマトシジミ、それを食するアカエイの穴が出現してきました。自然の力に感激。清掃保全に力がいり

ます。自前のアサリで深川井を食いたいですね。

179) ①8月6日(土) ②63(23)人 ③28袋 ④1袋(1/0/0) ⑥えこっくる江東

180) ①11月12日(土) ②31(8)人 ③19袋(11/8/0) ⑥えこっくる江東

25・65・77・78・91・119~123・164 (NPO)荒川クリーンエイド・フォーラム

25) 笹目橋下流右岸(板橋区) 65) 江北橋下流右岸(足立区) 77) 78) 千住新橋上流右岸(足立区) 91) 木根川橋下流左岸(葛飾区) 119) 120) 121) 122) 123) 都営新宿線下流左岸 164) 都営新宿線下流右岸 25) ①6月26日(日) ②5人 ③52袋(5/3/44) ④14袋(6/8/0) ⑤14個 65) ①7月23日(土) ②21人 ③22袋(8/1/13) ④12袋(5/7/0) ⑤5個 77) ①3月26日(土) ②13(2)人 ③30袋(17/3/10) ④15袋(8/7/0) ⑤8個 78) ①8月27日(土) ②27(3)人 ③20袋(15/1/4) ④7袋(2/5/0) ⑤10個 91) ①9月17日(土) ②5(1)人 ③29袋(13/5/11) ⑤21個 119) ①2月28日(日) ②46人 ③708袋(300/75/333) ⑤68個 120) ①3月12日(土) ②130(4)人 ②772袋(325/118/329) ⑤32個 121) ①5月22日(日) ②8人 ③58袋(16/0/42) ④34袋(17/17/0) ⑤9個 122) ①11月20日(日) ②10人 ③16袋(11/1/4) ④7袋(3/4/0) ⑤6個 123) ①12月17日(土) ②23(3)人 ③32袋(22/2/8) ④11袋(3/8/0) ⑤10個 164) ①8月12日(金) ②2人 ③13袋(11/1/1) ④2袋(1/1/0) ⑤2個 参加団体: リコージャパン(株)、Bloomberg L.P.、SMCシビルテクノス(株)、日本プラスチック工業連盟、(株)日立製作所、(株)日立インフォメーションアカデミー(全11回分)